

●反安保実連続学習会●●●●●●●●●●

もうやめよう！日米安保条約

●●●●●●●●●●●●●●●●PART II●●

普天間基地の沖縄県外移設を放棄したときの鳩山首相の言い訳は、「海兵隊の抑止力」だった。それが根拠のないまったくのデタラメであることは、多くの識者から指摘された。しかし、「在日米軍（の存在）によって日本の平和は守られている」といった「神話」を信じる人は多い。「軍事力による抑止」という論理にどう反撃していくことが可能なのか。「60年安保闘争では、民主主義の問題が焦点化されて、軍事力による抑止をどう考えるか」といったことが十分に論議されなかった」（「ETV 特集・シリーズ安保とその時代（3）60年安保—市民たちの1か月」）と語る石田雄さんを迎えこの問題を論議する。



第3回 討論：軍事力による抑止を問う —— 軍隊体験を持つ者からの問題提起

討論者：石田 雄さん（政治学者）

*石田さんはご高齢のため当日の体調によっては参加いただけないこともあります。あらかじめご了承ください。

田浪亜央江さん（ミーダーン〈パレスチナ・対話のための広場〉）

杉原浩司さん（核とミサイル防衛にNO! キャンペーン）

日時：2月26日（土）

午後6:00開場（6:30開始）

場所：文京区民センター・3C（地下鉄三田線春日・丸ノ内線ほか後楽園）

資料代：500円

第4回 日米安保と天皇ヒロヒト

報告：天野恵一さん

日時：3月26日（土）午後6:00開場（6:30開始）

場所：ピープルズ・プラン研究所

主催：反安保実行委員会

千代田区神田淡路町1-21-7 静和ビル2A
淡路町事務所気付

FAX：03-3254-5460